

令和 8 年度事業計画

バス事業は、深刻な運転者不足、燃料高、需要低迷など、極めて厳しい経営環境が続いており、全国各地で減便や路線廃止が相次いでいる状況がある。

乗合バスにおいては、岡山県内でも低迷していたとは言え、パンデミック終焉後、右肩上がりに輸送人員が回復傾向にはあったが、その流れが頭打ちになっている。そうした中で、岡山県は地域公共交通ビジョンの策定を進めており、今月中に公表される予定であり、今後はそれに基づき、バスをはじめとする様々な交通モードの利用促進策が講じられることになっている。岡山県バス協会もそうした取組とも連携しつつ、安全安心な公共交通機関であるバスの利便向上と利用促進を図ることが重要である。

貸切バスにおいても、乗務員不足の中、関係方面へ需要の集中する時期の分散化・平準化の働きかけを進めつつ、貸切バス需要への対応が急務である。本年度の国レベルの大きなイベントは9月～10月にかけて第20回アジア競技大会が愛知・名古屋で開催されるが、岡山県・中国ブロックでは8月に全国中学校体育大会が、隣県広島では第19回日本スカウトジャンボリーが、隣県兵庫・近畿地区では全国高校総体などが開催される。こうした需要に的確に対応するためにも、運転者不足の解消や他産業に負けない賃金水準の向上で安定的な雇用確保を図り、輸送の安全確保はもとよりバリアフリーや環境対策など様々な社会的な要請にも応える必要がある。

一方、明るい材料として、長年の課題だった軽油の暫定税率廃止については、法案が成立し、本年4月1日より廃止されることとなった。運輸事業振興助成交付金についても、昨年12月に令和12年度末までの5年間は維持されるよう、改正助成法案が超党派の議員立法で提出され、今の通常国会で継続審査となっており、旅客運送の安定確保に向け、国・地方自治体の支援を切れ目なく続けることの重要性を訴えているところである。

こうした流れをつかんで、岡山県バス協会は他の関係団体とも協力しながらバス業界の基盤の安定に資する予算確保に取り組むことが肝要である。

岡山県バス協会では、こうした様々な課題に対応し、安全安心なバス輸送の提供と安定的なバス輸送の維持、利用者の利便性向上を目指して、日本バス協会、中国バス協会など関係団体や国、県、市町村、警察など行政との連携・協力を一層推進するため、会員相互の理解・協力のもと、令和８年度において次の事項を重点的に実施する。

《令和８年度事業計画》

１．総会、役員会、委員会、部会の開催

- ①通常会員総会
- ②役員会（理事会）
- ③監事会
- ④財務委員会
- ⑤運営委員会
- ⑥貸切委員会
- ⑦技術委員会
- ⑧事故防止対策委員会
- ⑨運輸事業振興助成補助金運用委員会
- ⑩岡山市中心市街地の公共交通に関する検討委員会
- ⑪バスの日記念事業検討部会等各部会
- ⑫西口バスターミナル運用協議会・西口バスセンター運営委員会

２．日本バス協会、中国バス協会への参加出席

- ①日本バス協会総会、役員会、委員会等各会議
- ②中国バス協会総会、役員会、委員会等各会議

３．運転者確保・バス利用促進等の取り組み

- ・ 運転者確保のための企画（運転体験・就職説明会など）・広報・ＰＲ活動
- ・ バス事業（乗合・貸切）に関する調査、報告
- ・ 関係機関、団体に対する支援策の陳情・要望
- ・ 国、自治体等と連携した日常生活における移動等に関するバス利用促進

- ・ 国、自治体等の観光振興施策と連携した旅行商品造成、団体旅行、広域移動への対応による貸切バス・高速バスの利用促進
- ・ その他対応策についての情報共有

4. バス輸送改善事業

- ・ 岡山駅東西バスターミナル利用者の利便性向上、安全かつ効率的な運用を図るための関係機関との協議、施設等の整備・運営
- ・ 岡山駅東口公共交通案内所の新設に伴う事業者スペースの環境整備
- ・ 県内バス停留所の整備
- ・ バスの日記念事業としてのサービス向上運動、バス利用促進
- ・ IT 技術を活用した利便性向上と効率化の推進
- ・ IC カードなどキャッシュレス決済の普及、利用促進
- ・ バスロケーションシステム、パークアンドバスライド、バス優先通行措置等の推進
- ・ 渋滞対策、違法駐車対策等輸送環境改善に向けた取組
- ・ ノンステップバスをはじめとしたバリアフリー対応車両の導入促進
- ・ バス路線案内表示等の整備
- ・ 貸切バス事業者と旅行会社との意見交換や近隣ブロックの貸切バス事業者との情報交換等による健全な事業運営並びに訪日外国人旅行者の受入環境の整備
- ・ カスタマーハラスメント対策の推進・広報

5. 安全輸送体制の確保

- ・ 国土交通省策定の「事業用自動車総合安全プラン2030」による安全対策等の周知と目標達成に向けての取組の推進
- ・ 「安全・安心な貸切バスの運行を実現するための総合的な対策」の実効性を高めるための貸切事業者への情報提供及び指導
- ・ 運輸安全マネジメントの確実な取組みに向けての指導
- ・ 飲酒運転防止のための対策の実施に向けた「飲酒運転防止対策マニュアル」の周知徹底
- ・ 車内事故防止のためのキャンペーンの実施による利用者への「ゆとり乗降」の啓発と運転者に対する「ゆとり運転」による安全運行の徹底
- ・ 電動車椅子利用者の適切な乗降対応に向けた事業者の取組支援

- ・ バス優先発車の周知及び啓発
- ・ 信号機のない横断歩道における「歩行者優先」の徹底
- ・ バスの円滑な運行に向けての取組の推進
- ・ 高速バス・貸切バス車内におけるシートベルト着用の啓発
- ・ 安全輸送に資する運輸安全マネジメント研修、運行管理者講習、運転者適性診断、ドライバー研修等の受講支援
- ・ 交差点右左折時一旦停止による安全確認の推進
- ・ 貸切バス事業の適正化を図るための一般社団法人中国貸切バス適正化センターによる貸切バス事業の巡回指導についての支援
- ・ 健康管理や睡眠時無呼吸症候群の検査等の取組みの啓発と支援
- ・ 脳疾患・心疾患の検査等の取組みの啓発と支援
- ・ 「貸切バス事業者安全性評価認定制度」の周知及び現地訪問審査の協力
- ・ 安全輸送体制確立に向けたゆとりある勤務体制構築、運転者不足問題に対応した関係機関との協働
- ・ 路線バスへの添乗等調査の実施

6. 環境対策の推進

- ・ 環境対応車両の導入に努め、アイドリングストップ等エコドライブの推進
- ・ E V、F C V等次世代自動車の導入及びその課題解決に向けた検討
- ・ 「自動車点検・整備推進運動」等排出ガスによる大気汚染の防止対策の推進及び関係団体との啓発活動の検討

7. 運輸事業振興助成補助金の適切な運用

- ・ 岡山県から交付される運輸事業振興助成補助金について、「補助金運用委員会」「事故防止対策委員会」「運営委員会」「貸切委員会」等からの意見を反映し、適切な運用を図る

8. 各種イベントへの参画等バス利用促進

- ・ 「こどもの日」や「バスの日」においてバス利用の魅力を周知し、将来のバス利用者の拡大を図る
- ・ バス利用促進につながる行事への積極的な参加及び運転者確保も含めたイベント等の関係機関との企画・検討
- ・ バス関連イベントへの参画によるバス事業のP R、広報

- ・ 「おかやまマラソン」を始めとした各種行事、イベントにおける安全・安心で安定的なバス輸送の提供

9. 陳情・要望等

- ・ バス事業の振興、運賃制度、安全対策、環境対策、バリアフリー及び渋滞対策などに係る税制、予算、制度及び対策についての関係機関への陳情・要望
- ・ 観光地、文化・芸術・スポーツなどの公共施設などにおけるバスの駐車・待機場所の整備要望
- ・ 駅・空港などターミナル施設におけるバスの適切な乗降場所・待機場所の整備要望
- ・ 旅行業者との協働を行う上で、バス事業にかかる安全対策・事故防止対策の周知と関係行政機関への監査体制の整備要望
- ・ 不安定な燃料価格、運転者不足等の要因によるバス事業への影響に対する支援要望
- ・ 学校行事における貸切バスの円滑な運用に向けての要望

10. その他

- ・ 行政機関等公的機関の広報等への協力
- ・ 各種統計資料等の作成、配布
- ・ ホームページの運用等バス事業に関する広報活動